カ）構想図

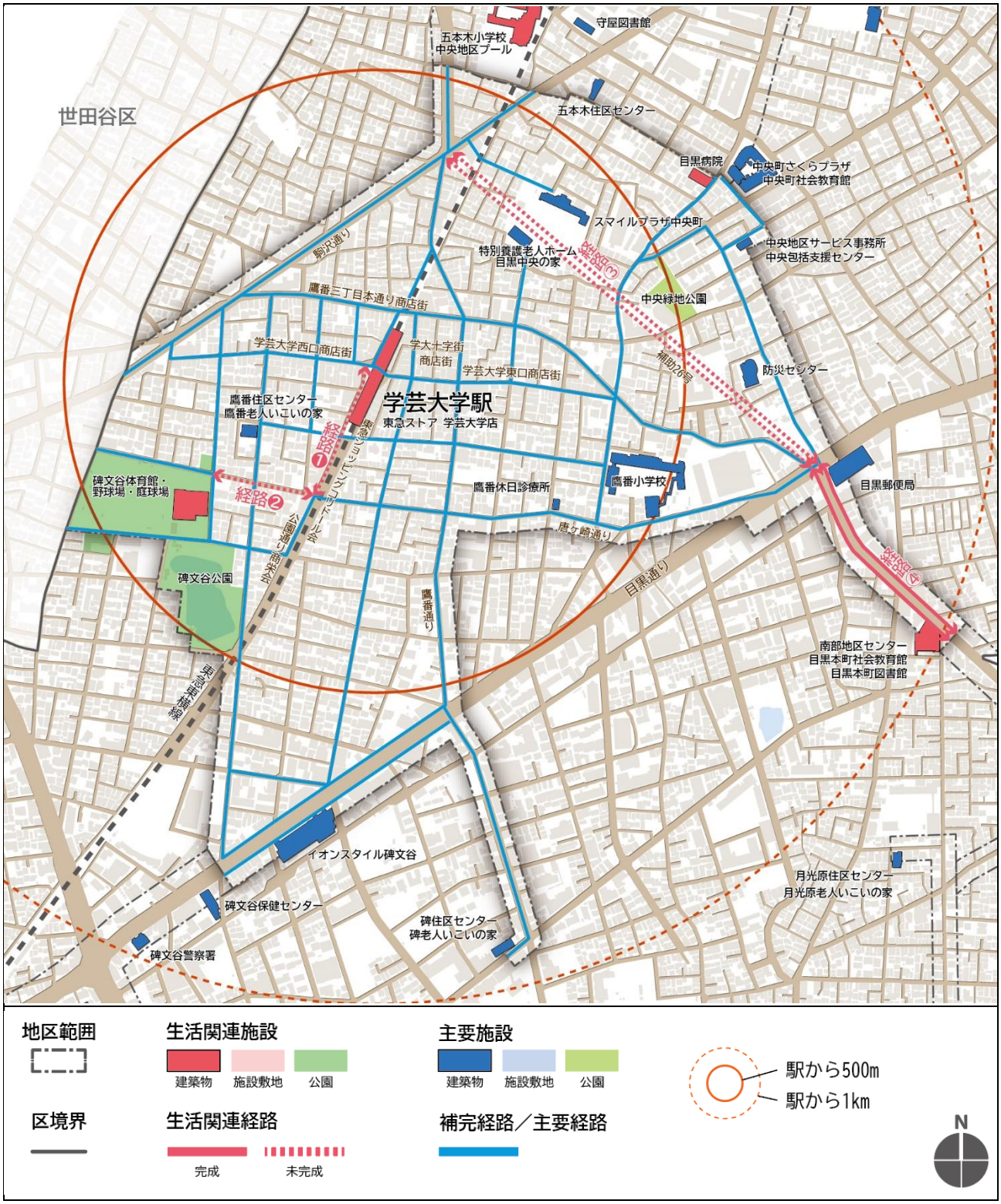

図　学芸大学駅周辺地区の構想図

※生活関連経路（完成）は、安全な歩行のための有効幅員が連続的に確保され、適切な段差・勾配や平坦部の確保、視覚障害者誘導用ブロックの設置等によりバリアフリー化対策が完了している区間です。
生活関連経路（未完成）は、バリアフリー化対策に向けた事業や、施設設置管理者との協議・調整を、継続して行っていく必要のある区間です。